



“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE WEST

神戸西ワイズメンズクラブ

CHARTERED May 14th 1961

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

■事務局 神戸市立たかとり児童館（運営：社会福祉法人神戸 YMCA 福祉会）  
〒654-0037 神戸市須磨区行平町 2-2-17 TEL/FAX:078-735-6230

2023 年 4 月号

## 【 主 題 】

**国際会長 Samuel Chacko(インド)**

主 題 「フェロウシップとインパクトで次の 100 年へ」

“Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT”

スローガン 「自分を超えて、変化を起こそう」 “BEYOND SELF and BE THE CHANGE”

**アジア太平洋地域会長 Chen Ming Chen(台湾)**

主 題 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 “Elegantly Change With New Era”

スローガン 「今すぐ実行を」 “Do It Right Now”

**西日本区理事 田上 正(熊本むさしクラブ)**

主 題 「原点を知り将来に生かす！」 Know the origin and utilize it in the future!

副 題 「立ち上がれワイズ モットーと共に！」 Standup Y's Men with our Motto !

**六甲部部长 若林 成幸(宝塚)** 主題 「With Corona の新しい日常、バトンを繋いで延ばす貢献寿命！」

**クラブ会長 柳 敏晴** 主題 「温故知新」 「タラントに応じて」

西日本区強調月間 4月は『 RBM 』の月です。

世界マラリアデー(25日)・一人一人の温かい支援で国際的予防戦略にご支援をお願いいたします。

伊藤文訓 地域奉仕・環境事業主任(長浜クラブ)

〈今月の聖句〉

「パンの屑と魚の残りを集めると、十二の籠にいっぱいになった。」

(マルコによる福音書 6章43節)

## 4月例会のお知らせ

日 時 4月18日(火) 午後7時~8時30分

場 所 新長田、細田地域福祉センター

内 容 「神戸いのちの電話の報告と

支援金授与」

お話 宮里哲秀氏(事務局長)

会 費 2,000円

4月生まれのお誕生者は  
おられません。

## 3月データ

在籍会員数 11名

例会出席者数 8名

うち会員数(事務例会含む) 7名

会員出席率 63.6%

メネット・コメント数 0名

ゲスト・ビジター数 1名

## ファンド(今月までに寄せられた金額)

・ Yサ・ユース 22,000円 ・FF 1,500円

・ CS 7,500円 ・BF 4,500円

・ TOF 3,000円 ・YES 1,500円

・ ロールバックマラリア 2,000円

・ 災害支援 9,000円 ファンド合計 51,000円

イエスの奇跡に有名な五千人の給食があります。「五つのパンと二匹の魚で大勢の群衆に食べ物を与えなさい」と弟子たちに命令され五千人以上の方が食べて満腹し、残りは十二の籠にいっぱい残ったというのです。

早朝にゴミ収集車がやってきます。朝から何回もやってきます。私たちは毎日、大量のものをゴミとして出しています。ゴミ収集車の後ろに「もったいない」と書いてありました。手書きの大きな文字でインパクトがありました。この言葉がゴミ収集車に書いてあることに教えられました。大量のゴミは果してゴミなのか。ゴミでないものをゴミにしてしまっている。そんな「もったいない」ことをしてはいないか。そう問いかけられました。

五千人の群衆を五つのパンと二匹の魚で満腹されたとき残ったものがありました。それを翌朝生ごみとして捨てたのでしょうか。祝福された食物として持ちかえり大切に食べたでしょうか。神の手が触れ祝福された食べ物ですから。私たちワイズも与えられているものを無駄にしないかと問われています。

### 3月例会報告

日 時 3月14日(火) 午後7時～8時30分  
場 所 新長田、細田地域福祉センター  
内 容 「家庭養護促進協会の報告と支援金授与」  
お 話 米澤普子氏(家庭養護促進協会主任ケースワーカー)  
出席者 大田厚三郎、岡山泰典、加茂周治、坂本 滋、阪本龍太郎、  
広瀬満智子、柳 敏晴



### 感想

3月例会では、家庭養護推進協会の主任ケースワーカーである米澤普子氏にお話を伺いました。高齢のショートステイ里親希望者が多い現状や、里親に対する具体的な支援についての話題も興味深かったです。しかし、特に心に残ったのは、子供たちとのリアルな対話の共有でした。学校で“いのちの授業”を受けて帰ってきた子供が、「僕はいらん子やったんやな」とつぶやき、「人間はいつか死ぬの?」「死んだら、地獄いくん?天国いくん?」と尋ねる子に、「私もそんなに悪いことしてないから、天国いけると思うんだけど」と答えると、「ほな僕も行くわ、まっててな!」という子。子供たちが純粋に切実に命や愛について考える姿勢に感動し、また、親が子供たちに対して、生きることの重要性を教える真摯さ、真剣さに感銘を受けました。闇を照らす光となる活動をこれからも支えていきたいと願います。

(阪本龍太郎)

### お知らせ・ご報告

〔神戸西クラブ関係〕

#### ▽4月例会

日 時 4月18日(火) 午後7時～  
内 容 「神戸いのちの電話の報告と支援金授与」  
お 話 宮里 哲英氏(事務局長)

## ▽4月事務例会

日 時 4月25日(火) 午後6時30分～8時  
場 所 細田地域福祉センター  
内 容 担当主事引継ぎその他

## ▽5月例会

日 時 5月16日(火) 午後7時～8時30分  
場 所 新長田、細田地域福祉センター  
内 容 未定です

## ▽5月事務例会

日 時 5月23日(火) 午後6時30分～8時  
場 所 細田地域福祉センター

## ▽6月例会

場所、日程とも未定ですが、年度末の評価会と、坂本滋さんが担当主事交代となり、水野さんが新担当主事になられるので、歓送迎会ができればと計画中です。ご参加ください。

## ▽ たかとり児童館協力のご報告

神戸市は、主として所得の低い母子・父子家庭等への生活支援として、食料品等支援物資を配布する事業を行っていきまして、市内の地域の拠点の一つとして、神戸YMCA福祉会が委託を受けたたかとり児童館が、今年1月より3月までの3ヶ月間これを担当する事となりました。児童館を運営する担当の水野主事より、「配布する主として食料品等数点を予め袋に詰めておく作業等があり、これらに助力願いたい」との依頼が有りましたので、これに「喜んで応じる」としました。1月の最初は、神戸市・区の応募の呼びかけが行き届いていなかったのか、約50家族でしたが、3月最後は、約200家族より応募が有り、当日は、約150家族がお見えになって(残りは後日引き取られるとの事)、喜んで受け取ってられました。作業は、15時前より来館される方々に間に合わせる為、14時頃より詰め合わせ作業と点検でして、5点の品物を間違わぬ様詰めて、会場へ運びます。単純ながらも気を遣う、運ぶ力も僅かに要る作業でした。当日、お見えになれなかった方々の多くは、土曜日に拘らず遅く迄のお仕事のご都合が有りました。日々のご生活のご様子が、垣間見えました。

(報告者 加茂周治)

## 〔六甲部関係〕

### ▽第2回六甲部評議会 報告

日 時 2023年3月18日(火) 午後2時30分～  
場 所 神戸YMCAチャペル

開催前は会が成立する定数に達さないのでは、という懸念があったため、部長の再三の呼びかけがあり、当日はかろうじて構成員の1/3の出席となり会が成立した。議案は、六甲部活動・会計、各事業、各クラブ活動の中間報告、そして協議事項として次々期部長の承認があったが、西宮クラブの小野メンが承認された。そして六甲部則の一部改正があったが、詳しくは当日の資料を参照していただきたい。

なお、その次の2005年度は輪番制により神戸西クラブから部長を出さないといけないので準備していかなければならない。

(岡山泰典)



## ▽神戸ポートクラブ主催『チャリティーコンサート』

日 時 4月22日(土) 午後2時～4時

場 所 日本キリスト教団神戸聖愛教会(新神戸駅南側、生田川沿い)

内 容 第1部 合唱(県立長田高校音楽部)、ウクライナ支援報告  
第2部 リコーダーアンサンブル

\*チケット必要な方は柳迄

## ▽宝塚クラブ主催『子どもたちの平和な未来を考える』

日 時 5月21日(火) 午後2時～4時

場 所 宝塚ソリオホール(阪急宝塚駅 隣接)

内 容 第1部 お話「弓狩匡純氏(作家 ジャーナリスト)」  
第2部 広島の平和創作劇・ミュージカル [I PRAY]

\*チケット必要な方は柳迄

## 〔西日本区関係〕

### ▽次期会長主査研修会 参加報告

大阪で行われた次期会長・主査研修会研修に参加しました。入会2年目にして大役を仰せつかった私にとって、田上理事や井出次期六甲部長など素晴らしい先輩方に出会え、とても有意義な二日間でした。田上理事の「ワイズの未来」と題された講演では、先日行われた4奉仕活動団体でのシンポジウムが取り上げられました。また、ディスカッションではYMCAとワイズメンズクラブの関係を本音で語り合う場となりました。

地域奉仕・環境事業の分科会では、各地区の事業を分かち合う場となり、とても興味深い内容でした。各クラブの智慧や努力に支えられるCS事業の実現にむけ、求められるCS主査としての役割について学ばせて頂きました。印象に残った場面は、わが神戸西の柳会長がレイマンの育成の必要性を発信されている姿でした。今年度主題“原点を知り将来に生かす“の実践でした！次年度の主題は”未来に灯そう希望の光“です！



(報告者 阪本龍太郎)

### ▽ 第26回 西日本区大会

日 時 6月9日(金)～11日(日)

場 所 熊本城ホール

出席予定者 大田厚三郎、加茂周治、柳敏晴

## 〔YMCA 関連〕

### ▽総主事懇談会 報告

本年も、3月9日(木)午後6時30分から神戸YMCA三宮会館に於いて懇談会が開催されました。当日の議題は、つぎのとおりです。

1. 神戸YMCA2022年度全体報告(井上総主事)
2. 2023年度支援依頼について(井上総主事)
3. 各クラブ報告(各クラブ、六甲部)

#### 4. 全体協議

以上のうち、2) について年間行事計画が示されましたので、次に記します。

- ・4月9日(日) 「イースター早天礼拝」、場所：三宮会館、7:00
- ・5月13日(土) 「創立記念礼拝(137周年)」、場所：三宮会館、15:00
- ・6月24日(土) 「神戸YMCA大会(総会)」、場所：三宮会館、13:30
- ・7月～8月 \* 「One Camp・いちえんキャンプ」
- ・9月23日(祝・土) または1月20日(日) 「YYYフォーラム」
- ・10月上旬 \* 「留学生生活支援物資支給」(日本語学科10月入学生対象)
- ・10月21日(土) 「学園都市YMCAわいわいまつり」(学園都市クラブとの協働)
- ・10月 「西宮YMCAカーニバル」(未定)(西宮クラブとの協働)
- ・10月28日(土) 「三宮会館イベント(秋まつり)」
- ・11月23日(祝・木) \* 「第25回チャリティラン」(しあわせの村)
- ・12月10日(日) 「街頭募金(国際協力募金)」(予定)
- ・2月 「留学生交流会」(芦屋クラブと協働)
- ・2月 「ピンクシャツデー」
- ・3月初旬 \* 「コミュニカ学院・神戸YMCAスピーチコンテスト」
- ・3月下旬 \* 「タイ協働プログラム(未定)」
- ・3月下旬 \* 「留学生生活支援物資支給」(日本語学科4月入学生対象)
- ・通年 \* 「リーダー研修会」

以上の行事の中で、\*印の行事については、各クラブに対して支援金の要請がありました。いずれも例年通りです。

(報告者 大田厚三郎)

#### 会計からのご連絡

\* 例会時に会費、諸ファンドの納入をお願いします。

◎ 郵便振込もできますのでご利用下さい。会費についてのご相談は、加茂ワイズまで

記号 14330 番号 8046701 口座名義 神戸西ワイズメンズクラブ